



七色の虹



富士市立富士中央小学校
学校だより 第1号
令和8年4月9日 児童数 522人

～ ご入学、ご進級おめでとうございます ～

春のやわらかな日差しの中、校庭には色とりどりの花が咲き、新しい年度の始まりを祝っているかのようです。新しい学年、新しい友達、新しい先生との出会いに胸をふくらませ、令和8年度がスタートしました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動へのご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年度は1年生 77名を迎え、全校児童 522名、各学年 3学級、特別支援学級 2学級の全 20学級でスタートしました。

さて、富士中央小、富士第一小、富士中の3校では、共通した学校教育目標として「しなやかに 挑み続ける」を掲げています。さらに富士中央小学校の目標を「～じぶんから 一歩前へ～」としました。

これからの時代を生きる子供たちには、思いどおりにいかないことにも柔軟に向き合いながら、自ら考え、行動し、自分から一歩を踏み出していく力が求められています。うまくいくときも、思うようにいかないときも、その経験全てを力に変えながら、自分の意志で一歩を踏み出す子供たちを育てていきたいと考えています。私たち教職員は、子供たちの、成功だけでなく、試行錯誤の過程そのものを大切に、一人一人自分らしく輝きながら成長していけるよう、温かく見守り、支えてまいります。

学校と家庭、地域が同じ思いで子供たちを見守り、支えていくことが何よりも重要となってきます。日々の挨拶や声掛け、小さな変化への気づきが力になります。今年度も、本校の教育活動へのご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

8日（火）始業式の日。久しぶりに学校に子供たちの声が戻ってきました。子供たちの表情からは、新しい学年に対する期待や意気込み、緊張が感じられました。体育館に集まったの集会が少なくなり、マナーを学ぶ機会が減っている子供たちですが、5・6年生の真剣に話を聴く姿勢は素晴らしく、下級生の良い手本となりました。今後の活躍も楽しみです。

始業式では、3月の6年生の卒業を祝う会において、子供たちのパワーが集まったできた「宝石の種」が再度登場しました。それには、卒業生からの「がんばれ！」も込められており、子供たちの活躍が成長の栄養となります。式後に、大きな「宝石の種」から生まれた「宝石の種ジュニア」を各学級に1つずつ届けました。子供たちがどのような活躍をし、どのような花を咲かせることができるのか、今から楽しみです。学級ならではの活躍が、学校をさらに楽しい場所にできることを期待しています。

保護者の皆様や地域の皆様におかれましても、昨年度と同様、今年度も子供たちの学校生活を豊かにする取り組みにお力添えいただきますよう、お願い申し上げます。

校長 福島 潤子



学校教育目標 「しなやかに 挑み続ける」 ～ じぶんから 一歩前へ ～

重点目標 「つながろう！ つなげよう！」

学校経営目標 「つながり つなげて 安心する居場所づくり」

研修テーマ 「かかわりを大切に、自分らしく追究する授業」

児童会テーマ 「七色でつなぐ みんなの宝石」

